

## 第34回ライラセミナー報告



第34回 RYLA セミナー  
チーフインストラクター  
藤田 雅美  
(2007-08年度 財団国際親善使節奨学生  
2010年モントリオール国際RYLAカウンセラー)

2010年11月20日から22日の三日間、鹿沼市のニューサンピア栃木において、第2550地区第34回RYLAセミナーがロータリアン・受講生46名の参加をえて開催されました。受講生はその思いをこのような言葉にたくし、一人ひとりがRYLAの実現に向かって歩き始めました。

「違う見方ができるんだ！」 「小さなことから始めたい」  
「ライラ精神で社会へ貢献したい」 「できることはまだまだたくさんあるんだ」  
「人のために何かできる人になりたい」 「過程が結果なんだ」

プログラムは、瀬下龍夫ガバナー、櫻木宏紀ローターアクト委員、羽石光臣パストガバナーの講話に加えて、次のような内容で行いました。

**オリエンテーション**：「人間知恵の輪」初めて同士の緊張が、ほどける頃には笑顔の輪に。

**ペーパータワー**：「紙しか使わず高い塔をつくる」はじめてのチーム対抗戦。各チーム熱いディスカッション。接戦の末、優勝チームは2m近い塔を完成。ディスカッションの成果に驚く。

**Crutches 4 Africa キャンペーン**：「車いすのアメリカ人カメラマン、デイビッドが、アフリカで立つこともできず、地面を這っている人を見て衝撃を受けました。彼はアメリカで使わなくなった松葉杖をこの人々に配る活動を一人で始めました。」というロータリアンの実話から、各チームがこの活動を支援する三分以内のキャンペーンCMを製作。The Power of One（一人の力）の感動を伝えることに成功。



**クラッシュ・オン・ザ・ムーン**：月面に不時着という想定で、生き残りをかけて、持つべきアイテムの優先順位をチームで決める。一人では気づけないことも、誰かが気づいてくれる。皆の視点、皆の意見の大切さを実感。

**目隠し迷路**：目隠しをしたチーム全員を一人のリーダーが誘導し、迷路を通り抜ける。日常の当たり前が思いがけない難しさで、信頼と言葉によるコミュニケーションの重要性を再認識。

**フェア・バレーボール**：全員にとって公平なルールを話し合いで決め、はじめてプレーする人も含めて、全員楽しめるバレーボールになった。

**応援団合戦**：それぞれのチームが自由に応援テーマを決め、プレゼンテーション。熱気あふれる素晴らしい発表に。



私は国際ライラを二度経験しましたが、国際ライラが常に目指している理想そのままに実現できたのは大成功と言えるでしょう。皆が積極的に参加し、活発な議論があり、誰もが全員を思いやりながら、より良い問題解決に集中する、充実した三日間になりました。



## あけまして おめでとうございます

ガバナー 瀬下 龍夫

新年を迎えましたが、まだ半年あります。クラブ刷新に、さらに力をいれましょう。会員が減少すれば、クラブの活気も失われます。

経済がそれほど豊かでない国でも、ロータリアンは増加しています。日本はまだ経済大国です。不景気だから、会員減少もやむを得ないというのでは、外国の方は理解できないでしょう。もちろん、人数より質の方が大切ですが、見方を変え、対策を立てれば、減少に歯止めをかけることは、できるのではないのでしょうか。

生産年齢人口は減り続けます。一方、定年退職者は今後も増えるでしょう。女性会員の比率は低すぎます。男女の比率は、日本も外国も同じです。若い人たちの中にも、世のため、人のため役立ちたいという方は結構います。ここに目をつけるべきです。

現存するものは陳腐化します。組織もそうです。ロータリーも例外ではありません。

なぜ例会の魅力が減少したのでしょうか、徹底的に議論してみてください。どうしてマンネリに陥ってしまったのか、よく考えてください。例会の時間は今のままでよいのですか？クラブ細則が活性化を阻害するなら思い切って変えたらどうでしょう。みなさまが気持ちを変えれば、結果が出る筈です。

自分の顔が変わっているのに気がつきません。毎日鏡を見ているからです。一昔前の写真を見ればその変化に驚かはずです。ロータリーも同様です。前例踏襲を続け、変化している世の中に目をそむけていれば、ロータリーは縮小していくばかりです。

1月はロータリー理解推進月間です。ロータリーのことをよく勉強しましょう。

ロータリーに関する深い知識をお持ちの方が、各クラブとも、たくさんいらっしゃるのに驚きました。第2550地区の誇りです。一方では、正しく理解されていない方も結構います。

手続要覧の改訂版が出ますので、この機会にもう一度目を通していただけたらありがたいです。私も読み直してみます。精読し、気付いたことがございましたら、例で発表してください。きっとほかの方の参考になりましょう。岡目八目です。人様の目から鱗を落とせるかもしれません。それはあなたを、あなたのクラブを勇気付けるでしょう。

今ほど、ロータリーの原点に戻ることが必要な時はありません。みなそう感じているのです。もっと積極的な気持ちで、現状をよく認識しながら、ロータリーの歴史を再読してください。温故知新です。

ロータリーの本質がより良く理解できたら、現在のような事態もさらに改善できるのではないのでしょうか。



## ガバナー公式訪問たより

※ガバナー公式訪問たよりの掲載が、編集の都合により前後することがありますので、ご了承下さい。

### 馬頭小川ロータリー・クラブ

例会日 平成22年10月20日

会長 高野 徹也 幹事 金子 大敬

9月の瀬下ガバナー壬生 RC における地区大会が、大成功のうちに行われました。その余韻も覚めやらぬ中、さらに今回のガバナー公式訪問が実施され、その激務にこころより深く感謝申し上げます。

会長幹事懇談会においては、高野会長が現況報告書に基づき概要を説明申し上げ、これに対して、瀬下ガバナーより「小クラブながら報告書ならびに活動内容が素晴らしい」と良き評価の言葉を頂きました。また、週報においては経費節減のため、担当会員がパソコンにより手作りし、会員全員にメールで配信していることに対して、感謝されていたりしました。そのほか、会員増強活動の進め方についてアドバイス、報告書内での細則面にてご指摘ご指導を頂きました。

例会での卓話、引き続き行われたクラブ協議会において、財団・米山の重要性はもちろんの事、地区の運営について職業奉仕を通して現在の地域社会における経済活動が弱体化する中でのクラブ活動の進め方に関するビジョンを熱く語られた点、勉強になり貴重な時間を過ごすことができ意義深いものとなりました。瀬下ガバナーはかなり本音の話をされており、お人柄が偲ばれました。会員としての心構えを再認識するとともに、ご指導の数々を今後のクラブの運営、奉仕活動の展開に際して、大いに活用させて頂きたいと思えます。

会員一同、本日の瀬下ガバナーの公式訪問に感謝の意を表し報告といたします。



### 足利西ロータリー・クラブ

例会日 平成22年10月21日

会長 近藤 隆彦 幹事 荻野 純三

10月21日(木)、朝から降り続く雨の中、『東葉館』にて公式訪問が開催されました。

会長・幹事との懇談会では、会員が少なく増強に対する件についてお聞き致しました。女性会員やリタイアした方の入会をを考えてみるのはどうかということでした。間口を広げて会員を勧誘してほしいとの事でした。それから、職業分類の繊維関係が細かすぎるのでその点を改善してほしいとのご指摘もありました。

例会では、RIの長期計画について、パワーポイントを使用した説明で、とても納得できるお話でした。バナー交換をし、写真撮影をし、協議会へと進みました。

クラブ協議会は、各委員会ごとに現況報告書に添って進めていきました。会員増強委員会では、西クラブさんは1名の純増を目指しているから素晴らしいと思う。自分が辞めても2名を入れる。そうすれば減らない。質を下げて入れる必要はない。質を上げれば少し減っても問題は無いとのお言葉を頂きました。

その他、いろいろとご指摘を頂きながら、和やかに終了致しました。



### 佐野ロータリー・クラブ

例会日 平成22年10月25日

会長 茂呂居 潔 幹事 蛭川 寿彦

10月25日(月)秋風のさわやかな一日、瀬下龍夫ガバナーをお迎えして公式訪問が行われました。

午前11時、会長・幹事との懇談会が開かれました。出席者は瀬下ガバナー、茂穂地区副幹事、小玉第9グループガバナー補佐、茂呂居会長、蛭川幹事、梅澤会長エレクト、田澤無任所理事、青山副幹事です。はじめに皆様の自己紹介の後、茂呂居会長からクラブの現況が報告されました。特に今年度は、瀬下ガバナーの方針とテーマを受け、佐野クラブのテーマを「ロータリーの和を造ろう」としました。クラブ会員が多岐にわたる職種の集まりであり、また優れた経営者でもある事から、経営の悩みや喜び等を語り合い、必ず困難な時代を乗り越える方向性を見だし、さらに良き友が生まれる、そんなクラブを造る、という趣旨です。瀬下ガバナーからはクラブ現況報告書等を含めて詳細にわたり指導助言がありました。

例会の中で、今年度事業の一つである「中根東里」冊子の発行をこの訪問日に併せて作成し、贈呈式を行いました。また、瀬下ガバナーの卓話では、RI2550地区の年度の方針をパソコンとプロジェクターを駆使して丁寧に解説され、特に職業奉仕の大切さを力強く話されておりました。

続いて、クラブ協議会に入り、各常任委員長を中心に活動状況や事業計画などの発表がありました。特に情報常任委員長からは、先に挙げた陽明学者「中根東里」の冊子作成の報告、奉仕プロジェクト委員長からは、9グループ合同事業の「秋の自然に親しむ会」の説明があり、瀬下ガバナーより、お褒めの言葉をいただきました。

最後に瀬下ガバナーより、職業奉仕と4つのテスト、クラブの活性化と会員維持、考え方を革新していく事等の大切さをコメントいただき、充実した公式訪問の一日が終了しました。



### 宇都宮南ロータリー・クラブ

例会日 平成22年10月27日

会長 山本 幹夫 幹事 関口 隆

秋の気配も感じられる10月27日、宇都宮南ロータリークラブでは、瀬下ガバナー公式訪問が行われました。午前10時30分より、瀬下ガバナー、高山ガバナー補佐、茂木地区会計長をお迎えし、当クラブより、山本会長、若月会長エレクト、笠原ロータリー情報委員長、辻奉仕プロジェクト委員長、関口幹事、出席のもと、会長幹事懇談会が行われ、山本会長より、会長方針の柱である、「チャーターメンバー卓話」などについて、説明をさせていただきました。瀬下ガバナーより、『ロータリーの基本を守り、ロータリーの向上のために、がんばってください』と、ご支援のお言葉をいただきました。また、アメリカ経営学者の「ピーター・ドラッカー博士」の著書である『マネジメント』を、ロータリークラブの経営に役立てるよう、ご紹介をいただき、瀬下ガバナーの、企業人としての造詣の深さに感激いたしました。さらに、「サン・テグジュペリ」の『星の王子様』をとらえて、「友達になるということの意味」「企業人として何を成すべきか？」など、『4つのテスト』の大切さについて、ご指導をいただき、さらに大きな感激をいたしました。現況報告書につきましては、CLP、役員、理事の関係など、ご指摘をいただきました。続いて、例会にて卓話をいただき、クラブ協議会では、

瀬下ガバナーより、現況報告書どうりの報告ではなく、「委員長の意見をききたい」とのことで、型にはまる事のない熱心な協議会となり、宇都宮南ロータリークラブにとって、大変意義のあるガバナー公式訪問でした。ありがとうございました。



## 宇都宮陽南ロータリー・クラブ

例会日 平成22年10月28日

会長 浅川 信明 幹事 石橋 正行

宇都宮陽南ロータリークラブのガバナー公式訪問は、10月28日(木)に開催されました。瀬下ガバナー、高山第3グループB補佐をお迎えし、午前11時から懇談会が行われました。当クラブからは5名が出席を致しました。当クラブの会長方針から発表させて頂き、その後、現況報告書を見ながらの進行となりました。いくつかのご指導を頂き、和やかな雰囲気の中、懇談会が終了となりました。

その後例会に移動し、写真撮影を済ませ、例会が開会されました。瀬下ガバナーのロータリーの基本と奉仕に関する大変素晴らしいお話を頂き、クラブメンバー全員がロータリークラブについて理解を深め、学ぶ事が出来ました。

午後1時40分より協議会に移り、各委員会より今年の方針を発表し、瀬下ガバナーのご指導を頂きました。当クラブは3年未満の新入会員も多く、また会員数も20名と小さいクラブではありますが、瀬下ガバナーの励まし言葉を頂き、今年度の会長目標でもある、会員増強3名の目標を実現するよう、再確認を致しました。瀬下ガバナー、ありがとう御座いました。



## 岩舟ロータリー・クラブ

例会日 平成22年11月2日

会長 安藤 芳雄 幹事 青木 敏通

11月2日にガバナー御一行をお迎えするに当たり、台風の心配をしていましたが2日ほど早く通り過ぎてくれたので、心配とは程遠くすばらしい快晴の日和で、すごしやすい日にお迎えできました事は、当クラブから瀬下龍夫ガバナー、小玉新ガバナー補佐、随員員茂檜様、内海様に対するさやかなプレゼントになりました。

11時より懇談会が始まり、安藤会長より自己紹介を行い、随員員を含む10名で行い、予定時間の1時間はアット言う間に終わってしまいました。

私、幹事はカメラマンや雑用係に近いので、ガバナーのお話をよく聞いている間が少なく此の紙面に記載する詳細は記憶にありませんが、現況報告書をはじめ色々な点にツッコミは鋭く、さすが第一人者と感じました。

12時30分より例会が始まり、瀬下ガバナー挨拶の中心的なものは、プロジェクターを用いた「国際ロータリーの長期計画」を分かりやすくご説明して頂きました。

13時45分より「瀬下ガバナーをお迎えしてのクラブ協議会」を開催いたしました。クラブ協議会は、各常任委員長が配下の小委員会を含めた発表を行いました。一通りの発表後、質疑応答に入り多くの会話の中で特に印象的なことが2つありました。

- ①ロータリーの会費のことです。
  - ・正直なところ、そこまで突っ込むの？と思いました。
- ②ロータリーの改革についてです。
  - ・共感いたしました。

全体的な質疑応答やガバナー講評は、瀬下ガバナーの人格が反映して、聞きやすく・飽きさせないで、鋭く切るといった印象を感じたのは青木を含む多くの会員だったと思います。



## 田沼ロータリー・クラブ

例会日 平成22年11月4日

会長 田村 徹 幹事 奈良原 守

11月4日(木)道の駅どまんなかたぬま中央ホールにて、瀬下龍夫ガバナー、小玉新ガバナー補佐、茂檜正明地区幹事様をお迎えし2010~2011年度のガバナー公式訪問が行われました。当日ガバナーにおかれましては予定よりも30分も早めにお見えになり私どもは玄関でのお出迎えをすることができませんでした。午前中は小玉ガバナー補佐、田村会長はじめ山崎副会長、松本副幹事、櫻井副SAA、幹事奈良原でガバナーとの懇談に臨みました。その中で当クラブ役員名の副会長について会長エレクトにすべきとのご指摘をいただきました。また、SAAの人選に際しての細則が記載されていないことも指摘頂きました。昨今の個人情報保護法の見地から、ロータリー名簿の取り扱いについても慎重を期すようご助言をいただきました。ガバナーが持参された「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」の本を例にとり、いかにして魅力あるロータリークラブを作っていくかを説いてくださいました。また、引き続いての例会の中でのガバナーの卓話はプロジェクターを駆使し、当クラブ会場の大スクリーンと相まって非常にわかりやすくご説明をいただきました。例会後のクラブ協議会ではCLPの委員長による方針の発表が行われ、一通りの説明が終わってから瀬下ガバナーの総評をいただきました。その中で例会のプログラムについて役に立つような内容、職業に関する事を取り上げていったらどうか、広報活動の難しさ、継続の必要性といったようなアドバイスをいただきました。さまざまなお助言をいただき、今後のクラブ運営に活かしてまいりたいと思います。



## 真岡西ロータリー・クラブ

例会日 平成22年11月8日

会長 吉羽 徹 幹事 菊島 章

11月8日(月)、瀬下龍夫ガバナー、杉山欣ガバナー補佐をお迎えして、グランドホテル静風において、公式訪問が行われました。

午前11時より、瀬下ガバナーとの懇談会を、当クラブからは会長・幹事他5名が参加して開催しました。懇談会では、クラブ現況報告書の内容についてお話しがあり、お褒めの言葉を頂きました。しかし、細やかなご指摘を頂き、さらに、有効利用の出来るクラブ現況報告書が作れるものと思います。

12時30分からの例会では、バナー交換後に国際ロータリーのロータリー財団からの「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」感謝状を頂きました。卓話では、国際ロータリーの長期計画について、ビジョンと三大優先事項を、スライドを用いて分かりやすく解説して頂きました。

引き続きクラブ協議会を開催し、クラブ奉仕委員会、情報委員会、会員組織委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団・米山記念奨学会の各委員長が報告を行い、瀬下ガバナーから、的確なアドバイスを頂きました。

内容の濃い、意味のある時間は短く感じられ、「あっ」という間に、公式訪問は終了しました。ご指導頂いた事を今後のクラブ活動に活かして行く事を約束して、報告いたします。





## 国際ロータリー第 2550 地区 国際親善奨学生 募集要項

2012-2013 年度ロータリー財団 国際親善奨学金

国際親善奨学金プログラムは、国際ロータリーの目的である国際理解と世界平和の推進を国際親善奨学生の派遣を通して支援するものです。男女年齢を問わず、ロータリー・クラブが存在する他国での留学を希望する者に支給されます。

奨学生は、留学国では親善使節としての役割が期待されますが、派遣国(日本)及び受入国(留学国)のロータリー・メンバーが奨学生のカウンセラーとなり、留学生活が安心して送れるよう、オリエンテーションや助言を与えサポートします。

今回募集の対象留学期(奨学年度)は、2012年7月1日以降 2013年6月30日までに始まります。

### 1. 募集奨学金の種類

1 学年度国際奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関に於ける 1 学年度(通常 9 ヶ月間)留学の為の奨学金。

### 2. 一般的資格条件

- (1) 最低 2 ヶ年の総合大学または単科大学の大学課程を修了していること。または、高校を卒業した後、2 カ年間以上当該の専門職業に従事していること。
- (2) 日本人で、栃木県内の、全日制教育機関の学生、勤務者、居住者、本籍所有者。
- (3) 国際ロータリーが定める語学試験に合格すること。

注：ロータリー関係者及びその配偶者、直径卑属等は応募資格無し。

### 3. 奨学金額及び奨学金で賄われる費用

- (1) 日本・留学国間往復旅費、通常の授業料、留学国での通常の生活費等。
- (2) 奨学金額 1 学年度国際親善奨学金：US \$ 27,000

### 4. 申請・選考方法

- (1) 申請手続き：申請者の本籍、居住地、勤務先等、最寄りのロータリー・クラブから推薦を受け(推薦取得の為、クラブでの面接等の手続きが必要です)、同クラブを通して申請すること。
- (2) 地区申請締切日：2011 年 4 月 20 日(必着)
- (3) 選考方法：地区選考試験(書類審査、筆記・面接試験等 2011 年 6 月上旬予定)実施の上、国際ロータリー・ロータリー財団にて最終決定(2011 年 12 月上旬頃)する。

### 5. 申請書請求及び国際親善奨学金の詳細については、下記ホームページをご確認下さい。

申請用紙もホームページよりダウンロードし、プリントアウトをしてご利用下さい。

<http://www.rotary.or.jp/> → 新着情報

<http://rotary.org/ja/Pages/ridefault.aspx> → 学生と青少年 → 国際親善奨学金

### 6. 問い合わせ：氏名・申請資格・希望留学国・奨学金種類、連絡先(TEL、FAX、Email、携帯 TEL、住所等)、及び受験言語(英語、仏、独、伊等)を明記し、下記宛て FAX または Email にて連絡する事。

※受験言語を必ず明記して下さい。(試験準備手配のため)

当地区ガバナー事務所 E-mail: m2550@agata.plala.or.jp

TEL: 028-651-2550/FAX: 028-651-2551

### 7. 申請書送付先：国際ロータリー第 2550 地区国際親善奨学金委員会：木村 正樹

〒320-0861 宇都宮市西 2-2-35 (株)ソフトシーデーシー

FAX: 028-633-5412/TEL: 028-633-5411 E-mail: kimu7@softcdc.co.jp



## ロータリー世界平和フェロー 募集要項

— 国際ロータリー第 2550 地区：2012 年度ロータリー世界平和フェローシップ —

ロータリー世界平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター提携大学(7 地域 8 校)において国際関係、行政学、持続可能な開発、平和研究、紛争解決をはじめこれらに関連する分野の修士号取得、または平和と紛争解決における専門能力開発プログラムの修了証を取得するプログラムです。

ロータリー世界平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外の協力、平和、紛争解決を推進する指導者となるよう期待されますが、派遣国(日本)及び受入国(留学国)のロータリー・メンバーがカウンセラーとなり、留学生活が安心して送れるようサポートします。

### 1. ロータリー・センター提携大学と留学期間 ※詳しくはロータリー・ウェブサイト参照の事

- |  |            |
|--|------------|
| (1) チュラロンコン大学：タイ、バンコク  | 3 ヶ月プログラム  |
| (2) ディーク大学：米国ノースカロライナ州ダラム及び<br>ノースカロライナ大学チャペルヒル校：米国ノースカロライナ州チャペルヒル | 21 ヶ月プログラム |
| (3) 国際基督教大学：東京都  | 21 ヶ月プログラム |
| (4) サルバドル大学：アルゼンチン、ブエノスアイレス  | 18 ヶ月プログラム |
| (5) ブラッドフォード大学：イングランド、ウェスト・ヨークシャー                                  | 15 ヶ月プログラム |
| (6) クイーンズランド大学：オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベーン                             | 16 ヶ月プログラム |

### 2. 一般的資格条件

- (1) 大学(またはこれに相当する高等教育機関)から学士号を取得している(4 年生教育課程)
- (2) ロータリー・センター提携大学の修士課程プログラムで必要とされている関連分野において合計最低 3 年間のフルタイムの職務経験(有給又は無休)を有していること
- (3) 2 カ国語以上の言語に堪能であること(各校ごとに言語に関する必要条件あり)
- (4) 優れた率先指導力を備えているとともに、職業や学業における業績や、個人的活動および社会奉仕活動を通じて、国際理解と平和に対する熱意を示していること。

注：ロータリー関係者及びその配偶者、直径卑属等は応募資格無し。(退会後 3 年間は資格無し)

### 3. フェローシップ資金で賄われる費用

- (1) 最高 2 学年度分及び実地体験の資金。(留学先によって異なります。約 \$ 60,000 程度)
- (2) 内容：学費・授業料、標準的な宿泊費・食費、交通費、雑費、実地体験資金。

### 4. 申請・選考方法

- (1) 申請手続き：申請者の本籍、居住地、勤務先等、最寄りのロータリー・クラブから推薦を受け(クラブでの面接等が必要です)、同クラブを通して申請すること。
- (2) 地区申請締切日：2011 年 3 月 31 日(必着)
- (3) 選考方法：地区選考試験(書類審査、筆記・面接試験等 2011 年 4 月末頃)を実施し、7 月 1 日までに国際ロータリー財団に申請。最終決定(2011 年 10 月頃)

### 5. 申請書：<http://www.rotary.org/RIdocuments/en-pdf//083en.pdf> (日本語版は en→ja)

### 6. 問い合わせ：当地区ガバナー事務所 E-mail: m2550@agata.plala.or.jp TEL: 028-651-2550 氏名・申請資格・希望ロータリー・センター、連絡先(TEL、FAX、E-mail、携帯 TEL、住所等)並びに受験言語を明記し、E-mail or FAX (028-651-2551) にて連絡する事。

### 7. 申請書送付先：国際ロータリー第 2550 地区国際親善奨学金委員会：木村 正樹

〒320-0861 宇都宮市西 2-2-35 (株)ソフトシーデーシー

FAX: 028-633-5412/TEL: 028-633-5411 E-mail: kimu7@softcdc.co.jp



## 第12回 高校生RYLAセミナー実施要綱

本講座はロータリーの広報研修会ではありません。本セミナーは皆さんに「コミュニケーション力の開発」及び「リーダーシップの向上」等のプログラムを体験していただきます。そして、仲間を作り、日頃の悩み、不安、迷いなどを払拭し、新しい自分を発見することにより 自信を持って人生を謳歌する気力を身につけていただくことを目指しています。尚且つ、地域社会においてリーダーシップが発揮できる人格に成長できるよう願っています。

1. 日時 2011年3月19日(土)～20日(日) 1泊2日  
受付 3月19日 AM9:30～9:50 開講式 10:00～11:00
2. 会場 ニューサンピア栃木 (旧ウエルサンピア栃木、旧厚生年金休暇センター)  
栃木県鹿沼市栃窪 1255 TEL:0289-65-1131
3. 主催 国際ロータリー第2550地区 担当 ライラ委員会
4. 参加資格 下記の何れか一つの項目に該当すれば可。  
(1) 各ロータリークラブ推薦による中学生、高校生及び同年代の男女  
(2) インターアクター  
(3) 1年交換留学生及び派遣予定者  
(4) ロータリアン
5. 内容 (1) 構成的グループエンカウンター等の体験  
(2) レクリエーション・ゲーム  
(3) 友情の集い
6. 注意事項 (1) 時間厳守、遅刻をしない。特に朝の集い！  
(2) 身軽な服装。(動きやすく、床に寝転んでも大丈夫なもの)  
(3) 室内靴を用意。(軽い運動が出来るように)  
(4) 全日程参加してください。  
(5) 現地集合現地解散ですので交通費は各自負担してください。
7. 参加費用 ライラセミナー参加者 ￥10,000.-  
問い合わせ先 第12回高校生RYLAセミナー実行委員会  
〒320-0826 宇都宮市西原町142番 宇都宮グランドホテル内 ガバナー事務所  
TEL:028-651-2550/FAX:028-651-2551 E-mail: m2550@agata.plala.or.jp



### 今、青少年のためにロータリアンができること

青少年育成委員長  
塩濱茂夫 (宇都宮西)

近頃、又学生の自殺の記事が新聞に掲載されています。しかもそれが小学生にも及んでいます。「今、学校で何が起きているのか」という疑問はずっと解決されないまま今日に至っているようです。教育現場のことは教師並びに教育関係者にお任せするのが本来の姿であり、部外者があれこれ言うべきものではないと思います。しかしながら教育の場にいる当事者は、かなり努力の限界を超えているのではないかと思います。

インターアクト、ローターアクト、交換留学生等の皆さんは大変優秀で、同時に素直な面を持ち、十分に社会に適応できる人達です。大半のロータリー活動がこれらの学生を側面から援助し、その成果を上げています。

青少年育成委員会としましては、学校の中で今、起きているいろいろな問題について、小・中・高の校長先生や教頭先生に各クラブにおいて願い、話をさせていただければと思っています。当委員会では何度か会合も開き、検討してきました。問題になるのは、県の教育委員会を通すのか、市の教育委員会を通すのか、対象は小・中・高のどの学校にするのか、まだ議論のあるところ。いずれにしても、これらを整理した後に、各クラブにおかれましては1年に1度、学校の責任ある方に卓話をしていただき、我々が努力できるのはどの部分かを考えていただきたいと思います。

一方ロータリアンを学校に講師として派遣する事業も過去に行っており、講師リストも作成されています。少し時間はかかると思いますが、教育関係者の方々の理解を得ながら青少年のために、ロータリアンに何が出来るかを行動に移したいと思います。

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます。 2010年7月～10月

敬称略・順不同

先月号で米山功労者の回数が未記入でしたので、改めて掲載致します。

#### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

秋山 欣治 佐野 2回	酒寄 光男 真岡西 1回	末永 義雄 宇都宮東 2回
笠原 泰 佐野 2回	旭 英幸 宇都宮東 2回	高野 藤房 宇都宮東 2回
納富 正弘 佐野 1回	飯泉 幸雄 宇都宮東 2回	太城 敏之 宇都宮東 2回
岩崎 静江 壬生 1回	石橋 克己 宇都宮東 2回	坂本恒五郎 宇都宮東 4回
黒川 正邦 壬生 2回	皆藤 美實 宇都宮東 6回	田嶋 光男 宇都宮東 3回
瀬下 龍夫 壬生 2回	川村 寿文 宇都宮東 2回	稲木 義友 宇都宮西 2回
伏木 千枝 壬生 1回	小林 敬治 宇都宮東 2回	伊東 永峯 宇都宮西 4回
松本 幸三 壬生 3回	小林 利延 宇都宮東 4回	北村 長榮 宇都宮西 4回
茂柳 正明 壬生 1回	小菅 庸二 宇都宮東 2回	
岩崎 功一 栃木西 6回	斎藤 巨匡 宇都宮東 2回	

#### ポール・ハリス・フェロー

井川 克彦 佐野 浜野 芳朗 真岡西

#### ベネファクター

浅場 次男 今市きぬ

#### 米山功労者

木内 裕祐 宇都宮西 2回	杉山 勝利 真岡西 2回	塩山 渡 宇都宮南 1回～3回
増山瑞比古 宇都宮西 5回～14回	田尻 健司 真岡西 2回	石井 侑男 矢板 4回
浅場 次男 今市きぬ 3回	山口久一郎 真岡西 2回	高塩 治男 矢板 8回
倉松 弘道 今市きぬ 4回	橋本 亮一 栃木西 6回	和氣 一巳 矢板 3回
渡辺 信夫 今市きぬ 3回	狐塚 育男 栃木西 4回	八板 誠 矢板 9回
斎藤 英孝 真岡西 2回	中村 和男 栃木西 3回	伊藤 巳芳 小山北 19回～21回
鈴木 定男 真岡西 2回	荻原 英美 宇都宮南 3回	落合 雅雄 栃木西 13回
手塚 秀男 塩原 1回	石崎 功一 栃木西 12回	村上 肇 宇都宮西 16回
印出井敏英 宇都宮 1回	森 玄房 宇都宮西 10回	
近澤 雅昭 栃木西 1回	恩田 光憲 宇都宮西 10回	
矢吹 清人 宇都宮西 1回	板橋 敏雄 足利東 89回～93回	
渡部 智次 今市きぬ 1回		

#### 米山功労クラブ

足利東 34回	栃木西 19回	矢板 28回
今市きぬ 15回	宇都宮南 27回	
小山北 14回	宇都宮西 36回	

## 文庫通信 (279号)

#### 地区大会講演より

◎「喜びや感動が可能性を引き出す～遺伝子ONの生き方」	村上 和雄 2010 4p (D.2790)
◎「危機における決断～戦国武將に学ぶ」	津本 陽 2010 2p (D.2660)
◎「資本主義はなぜ自壊したのか『日本』再生への提言」	中谷 巖 2010 4p (D.2660)
◎「笑いの処方箋～笑いとは長寿の科学」	昇 幹夫 2010 2p (D.2660)
◎「野球を通して人を育てる」	王 貞治 2010 4p (D.2650)
◎「あたり前の暮しを求めて」	倉本 聰 2010 15p (D.2510)
◎「世界の構造転換と日本の進路～2010年への視座」	寺島 実郎 2010 2p (D.2580)
◎「この国の行方」	櫻井よしこ 2010 2p (D.2670)
◎「北海道の《食》の大いなる可能性、再発見！」	小泉 武夫 2010 14p (D.2500)

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp  
開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日



# 国際ロータリー第2550地区 11月会員増強・出席報告

## 第2550地区 新入会員紹介



いぐち たかはる  
**井口隆晴**  
(佐野東RC)  
㈱ダイコー 代表取締役  
平成22年7月1日入会  
・会員の皆様との交流を深めたいと思います。



よしかわ たかし  
**吉川隆**  
(佐野東RC)  
㈱吉川商店  
平成22年7月1日入会  
・佐野東RCに入会できて光栄に思います。よろしくお願ひします。



ふくち ひろゆき  
**福地博行**  
(小山北RC)  
㈱安全システム情報センター 営業課長  
平成22年10月13日入会  
・社会的意義を自覚し精進して参ります。ご指導ご鞭撻の程お願ひ申し上げます。



もりと よしみ  
**森戸義美**  
(宇都宮RC)  
㈱関電工 栃木支店長  
平成22年10月29日入会  
・伝統ある宇都宮ロータリークラブに入会させていただき光栄です。



たけべ としろう  
**武部俊郎**  
(宇都宮RC)  
㈱東京電力執行役員 栃木支店長  
平成22年11月10日入会  
・皆さまのご支援を頂き、奉仕の理念を身に付けて参りたいと思います。



あさの けんじ  
**浅野健志**  
(宇都宮RC)  
東日本電信電話㈱ 栃木支店理事 栃木支店長  
平成22年11月15日入会  
・微力ながらがんばりますので、よろしくお願ひ致します。

奉仕の理想  
奉仕の理想に集いし友よ  
御国に捧げん我等の業  
望むは世界の久遠の平和  
めぐる歯車いや輝きて  
永久に栄えよ  
我等のロータリー

### ■物故会員■ 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故  
平成22年11月3日  
享年76歳  
かわむら とよふみ  
**川村豊文様**  
(今市RC)

■ロータリー歴 昭和55年9月入会  
1991~05年 クラブ資料委員長  
2005~10年 ロータリー情報委員長  
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴  
マルチポールハリスフェロー 3回  
数次米山功労者 3回



物故  
平成22年11月4日  
享年58歳  
おぬま しげのぶ  
**小沼重信様**  
(黒羽RC)

■ロータリー歴 1992年1月10日入会  
地区役員 2006~09年度 社会奉仕  
当クラブ 1995~96年度 幹事 2001~02年度 副会長  
2002~03年度 会長  
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴  
ロータリー財団 MPH F 米山功労者 マルチプル・ポールハリス・フォロー



物故  
平成22年11月19日  
享年65歳  
かとう としかつ  
**加藤利勝様**  
(黒羽RC)

■ロータリー歴 1988年12月1日入会  
地区役員 2007~08年度 ガバナー補佐 2005~06年度 会員増強  
2006~07年度 会員組織 2008~09年度 地区活性  
当クラブ 1996~97年度 幹事 1998~99年度 副会長  
1999~00年度 会長  
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴  
ロータリー財団 MPH F 米山功労者 マルチプル・ポールハリス・フォロー



物故  
平成22年11月25日  
享年86歳  
かね こぜんいち  
**金子善一様**  
(宇都宮西RC)

■ロータリー歴 昭和50年1月6日入会  
1979~80年 職業奉仕委員長 1985~86年 障がい者奉仕委員長 1992~93年 雑誌委員長  
1982~83年 職業分類委員長 1987~88年 R財団委員長 1993~94年 姉妹クラブ委員長  
1984~85年 会員選考委員長 1990~91年 会員増強委員長  
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴  
ポール・ハリス・フェロー マルチプル 米山功労賞

区分	クラブ名	例会数	出席率		会員数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	5	85.78	82.41	39	39	0	0	0	0	0	2
	黒磯	3	92.70	95.92	44	42	0	0	0	2	-2	2
	西那須野	4	93.17	95.19	42	44	0	0	3	1	2	0
	黒羽	4	98.61	97.23	19	17	0	2	0	2	-2	1
	那須	4	78.57	79.05	14	14	0	0	0	0	0	1
	塩原	3	72.70	72.44	10	11	0	0	1	0	1	0
	大田原中央	3	64.20	76.76	23	27	0	0	5	1	4	2
第2グループ	烏山	4	92.85	92.85	14	14	0	0	0	0	0	1
	氏家	4	86.88	90.95	24	24	0	0	0	0	0	0
	矢板	4	60.00	65.31	31	31	0	0	0	0	0	5
	馬頭小川	3	90.70	91.80	21	21	0	0	0	0	0	0
	高根沢	3	82.00	74.84	18	17	0	1	0	1	-1	0
第3グループA	宇都宮	4	71.50	74.18	92	97	3	0	7	2	5	0
	宇都宮西	4	82.14	87.02	66	69	0	1	4	1	3	0
	宇都宮北	4	75.73	81.43	49	49	0	0	0	0	0	0
	宇都宮90	5	87.76	88.55	39	39	0	0	0	0	0	5
	宇都宮陽北	3	76.71	77.18	35	34	0	1	0	1	-1	4
第3グループB	宇都宮東	4	93.50	93.84	95	97	1	0	3	1	2	0
	宇都宮南	3	89.63	84.08	51	51	0	0	0	0	0	0
	宇都宮陽東	4	60.20	67.46	44	46	0	0	2	0	2	0
	宇都宮陽南	4	88.80	86.84	20	20	0	0	0	0	0	3
第4グループ	真岡	4	91.38	90.66	50	50	0	0	1	1	0	0
	益子	3	93.50	92.14	29	31	0	0	2	0	2	0
	真岡西	4	96.73	95.58	40	40	0	0	0	0	0	6
	しもつけ	3	86.45	91.54	33	32	0	0	0	1	-1	8
第5グループ	小山	4	98.00	97.58	39	39	0	0	0	0	0	0
	小山南	4	93.75	94.31	18	20	0	0	2	0	2	2
	小山東	4	94.70	94.11	33	33	0	0	0	0	0	0
	小山北	3	81.81	81.05	20	22	0	0	2	0	2	0
	小山中央	5	81.90	83.74	24	24	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	3	83.70	81.31	41	41	0	0	0	0	0	0
	栃木西	4	82.64	85.00	35	36	0	0	1	0	1	0
	壬生	2	100.00	95.50	21	20	0	1	0	1	-1	3
	栃木南	4	89.40	89.60	31	31	0	0	0	0	0	5
第7グループ	日光	3	68.46	71.04	24	24	0	0	0	0	0	5
	鹿沼	3	68.17	77.63	66	66	0	0	0	0	0	1
	今市	3	93.49	91.49	41	41	0	1	1	1	0	0
	鹿沼東	3	96.90	94.85	43	45	0	0	2	0	2	3
	栗野西方	5	85.70	83.49	14	14	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	4	84.26	86.48	27	27	0	0	0	0	0	2
第8グループ	今市きぬ	4	91.96	92.85	28	28	0	0	0	0	0	0
	足利	4	70.19	73.64	40	39	0	0	1	2	-1	0
	足利東	4	77.33	79.89	55	59	0	0	4	0	4	8
	足利西	4	71.13	74.98	13	13	0	0	0	0	0	0
第9グループ	足利わたらせ	4	96.43	94.47	28	28	0	0	0	0	0	0
	佐野	5	94.88	93.00	58	58	0	0	0	0	0	0
	葛生	4	92.10	91.94	38	38	0	0	0	0	0	0
	田沼	3	92.20	90.83	35	36	0	0	1	0	1	0
	佐野東	3	90.30	88.45	21	22	0	1	2	1	1	0
岩舟	4	91.00	89.60	22	22	0	0	0	0	0	1	
50RC			83.48	86.04	1757	1782	4	7	44	19	25	72

【訂正のお詫び】 月信12月号の出席報告の欄の宇都宮陽南RC出席率に誤字がありました。正しくは、10月88.80・平均86.84です。お詫びして訂正いたします。